

大容量ポータブル電源

# SABUMA<sup>®</sup>

コンパクトなのにパワフル。

モデル：S600

ユーザーズガイド

保証書在中



この度は SABUMA S600 をお買い求めいただき誠にありがとうございます。



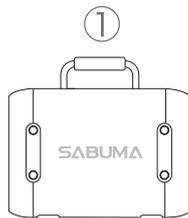
製品を安全に正しくお使いいただくため、あらかじめ本書をよくお読みになり十分にご理解の上で製品の使用を開始してください。  
また本書は保証書が含まれていますので大切に保管してください。

## もくじ

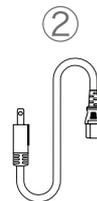
安全上のご注意	2
クイックスタートガイド	4
各部名称	5
液晶ディスプレイ	6
電源の入れ方 / 本体への充電方法	7
AC 充電 / ソーラー充電 / 車載充電	
AC 充電速度の切替	8
充電時の注意事項 / その他の機能	9
過負荷保護機能 / ライト機能	
外部機器への出力方法	10
製品仕様	11
製品保管と輸送について / 製品の廃棄について	
故障かなと思ったら / FAQ	12
保証サービス / 免責事項	13
保証書 / お問い合わせ先	14

## 同梱品

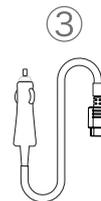
ご使用前に同梱品が全て揃っていることをご確認ください。不足品がある場合には、お手数ですが当社サポート (sabuma\_support@apeiros.jp) までご連絡ください。



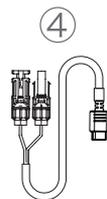
製品本体 S600



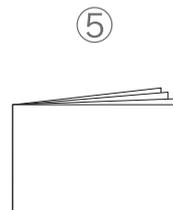
SABUMA専用  
AC 電源ケーブル  
(入カ 1.5 m)



車載シガーソケット  
充電ケーブル  
(入カ 1.5 m / シガーソケットから XT60)



XT60 変換  
ソーラー充電ケーブル  
(入カ 1.5 m / MC4 から XT60)



ユーザーズガイド / 保証書

## 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- アイコンについて 製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、お守りいただきたい内容の種類をアイコンで区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- アイコンの説明



注意を促す記号



行為を指示する記号



行為を禁止する記号



## 警告



万一、次のような異常が発生したときは全ての機器を外しすぐに使用をやめる

- ・煙が出ている、異臭がする ・落したり、破損したとき ・\*異音が発生する……………
- ・内部に水や異物が入ったとき ・電源コード (AC 電源ケーブル) が傷んだとき



分解しない、改造しない

事故・火災・感電の原因となります。



火のそばや炎天下の車内、熱器具の周辺など高温になる場所で使用したり、放置しない

発熱や発火、破裂する原因になります。



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

発熱や発火、破裂する原因になります。

\*本機から発する正常な音について

#### ①「ピー」という音

電源ボタンの操作時に「ピー」というブザー音が鳴ります。

#### ②「ブーン」という音

本機を充電する時、又は本機から他の機器を充電・給電する時に温度上昇を防ぐため冷却ファンが作動し、「ブーン」という音が鳴ります。

#### ③「カチ」という音

電源を入れた際にカチという音が鳴ります。これは内部のリレー部品から発生する音です。

上記以外の異音が発生する場合には、本機のご使用をやめて当社サポートまでご相談ください。

✉ [sabuma\\_support@apeiros.jp](mailto:sabuma_support@apeiros.jp)

## ⚠ 警告



**水など、液体を入れたり、濡らしたりしない**  
発熱や発火の原因になります。



**濡れた手で本体や接続するケーブルを触らない**  
火災や感電の原因になります。



**端子部に金属類を差し込まない**  
発熱や発火の原因になります。



**雷が鳴りだしたら、電源プラグにふれない (充電をしない)**  
感電の原因になります。



**接続ケーブルは確実に差し込む**  
差し込みが不十分な場合だと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因になります。

## ⚠ 注意



**物を載せたり、不安定な場所に置かない**  
倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。



**使用中 (充電中) は、壁から離して設置してください**

- ・本製品の冷却ファン・吸気ファンは、安全上絶対にふさがなくてください。また、本製品の各面から 5cm 以上スペースを空けてください。
- ・充電または給電中は本製品が温かくなります (故障ではありません)、周囲には物を置かないでください。



**AC 電源ケーブルの取り扱いについて**

- ・付属の AC 電源ケーブルは使用中に熱を持ちます。布や毛布でおおったり、包んだりしないでください。
- ・付属の AC 電源ケーブル以外は使用しないでください。また、付属の AC 電源ケーブルを本機以外の機器には使用しないでください。
- ・付属の AC 電源ケーブルは、抜き差しで電源が入ったり切れたりするため、異常時に AC 電源ケーブルを容易に抜き差しできる空間を設けてください。



**次のような機器では、絶対に使用しないでください**

- ・医療機器や使用上、生命に係わるような機器・社会的、公共的に重要な機器など

## クイックスタートガイド

- 01 電源ボタンを 3～5 秒ほど長押しして離してください。



- 02 電源オンになると「ピー」という音がします。  
ピー音の後、バッテリー容量が表示され、ご使用可能となります。



- 03 AC 電源ケーブルを挿して充電してください。  
初めてご使用になる場合は、  
電池の残量を全て使い切ってから再充電してください。

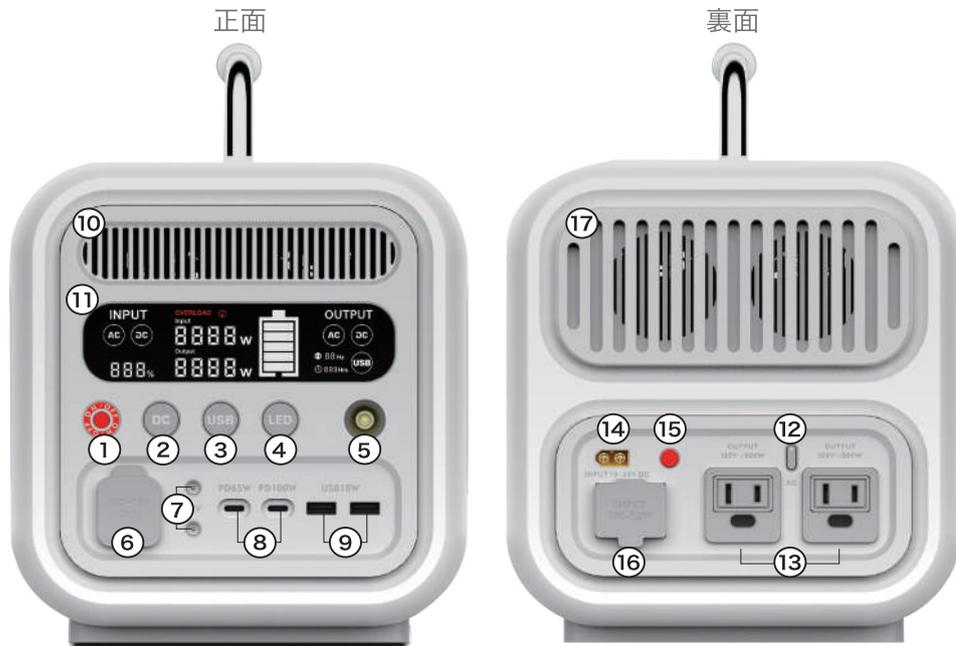


- 04 出力ボタンの AC/DC/USB を選択してからご使用ください。



- ・本製品を充電する際は 50Hz/60Hz への切り替えは不要となります。
- ・本製品から出力する際は 50Hz/60Hz の切替えが可能です。(操作手順は P.10 参照)

## 各部名称



### 正面

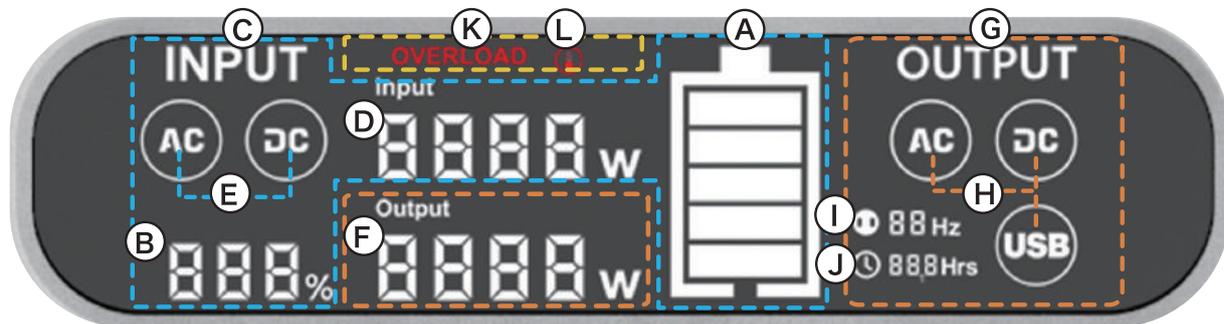
- |           |                  |                |
|-----------|------------------|----------------|
| ① 電源ボタン   | ⑤ LED ライト        | ⑨ USB3.0 出力ポート |
| ② DC ボタン  | ⑥ 車載シガーソケット出力ポート | ⑩ 吸気ファン        |
| ③ USB ボタン | ⑦ DC5521 出力ポート   | ⑪ 液晶ディスプレイ     |
| ④ LED ボタン | ⑧ USB-C 出力ポート    |                |

### 裏面

- |             |            |                  |
|-------------|------------|------------------|
| ⑫ AC ボタン    | ⑬ AC 出力ポート | ⑭ DC(XT60) 入力ポート |
| ⑮ 過負荷保護スイッチ | ⑯ AC 入力ポート | ⑰ 冷却ファン          |

# 液晶ディスプレイ

---入力 ---出力 ---警告



## 入力

- A. バッテリー残量 (1メモリ/20%)
- B. バッテリー残量(%)
- C. 入力状態を表示
- D. 充電時の入力電流値
- E. 入力中の電源種類を表示

## 出力

- F. 出力電流値
- G. 出力状態を表示
- H. 出力可能な電源種類を表示
- I. 出力周波数を表示
- J. 充電時はフル充電までの時間、出力中は使用可能時間を表示

## 警告

- K. 過負荷警告 AC 出力が定格出力値を越え続けると点滅し、AC 出力を停止します。  
お使いの機器を確認し、定格出力800W以内になるようにご使用ください。
- L. 高温警告 バッテリー温度が高すぎると点灯し、全ての入出力を停止し冷却ファンが作動します。  
温度が正常値に戻ると警告が消灯し使用可能になります。

※液晶画面は、60秒程度で自動的に省エネモードになり輝度が下がりますが、故障ではございません。

## 電源の入れ方

- ① 正面の電源ボタンを約3～5秒長押ししてから離してください。
- ② ビーという音が鳴ります。
- ③ 正面のバッテリー残量表示が点灯すれば使用できる状態になります。

・本体は2時間以上使用していないと自動的に電源オフになります。  
(出力AC/DC/USB ボタンが点灯していると電源オフになりません)

## AC 充電

付属のAC電源ケーブルを挿してご家庭のコンセントから充電ができます。独自のデュアルコンバーター技術によりAC100-120V 600W Max 6Aで入力可能な為、約1時間でフル充電(557Wh)が可能です。

※充電中は電源ボタンや液晶画面をオフにすることは出来ません。充電の際は、コンセントの許容電流値を超えないようにご注意ください。(S600でMax 6Aを使用します)

※充電完了後、AC電源ケーブルを抜いてください。

## ソーラー充電

SABUMA 純正ソーラーパネルで充電することができます。付属のXT60変換ソーラー充電ケーブルでソーラーパネルとS600を接続してください。ケーブルを接続し、ソーラーパネルをできる限り太陽光が垂直に照射されるように設置してください。ソーラー充電では、最大200Wのパネルを接続すれば3～5時間でフル充電が可能です。

※ソーラーパネルは、SABUMA 純正ソーラーパネルでの動作を保証しておりますが、他社製ソーラーパネルご利用時によるS600の故障、破損、不具合等については保証対象外となる場合がございますので、あらかじめご了承の上ご使用ください。

## 車載充電

付属の車載シガーソケット充電ケーブル(最大入力120W)で12V/24Vの充電ができます。最大120W入力で5～8時間でフル充電が可能です。

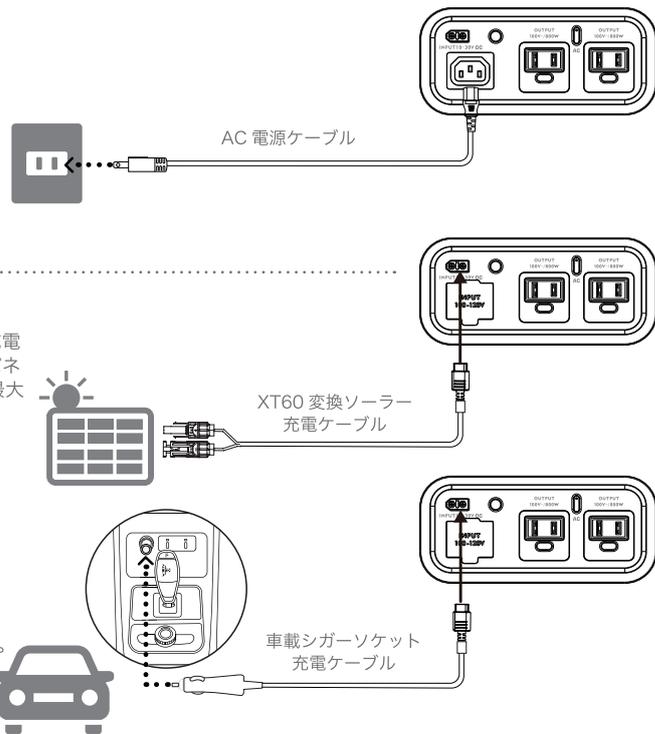
## 本体への充電方法

本体への充電には3つの方法があります(AC充電、ソーラー充電、車載充電)通常はお家庭などのACコンセントから直接AC充電してください。また、外出先やお車で移動中などACコンセントがない場所では、ソーラー充電、車載充電をお使いいただけます。

※インバーター発電機やその他機器からの充電は機種によって正常に充電されない可能性があります。

※AC充電、ソーラー充電、車載充電以外の充電は、動作保証外です。

※AC充電、ソーラー充電、シガーソケット充電は同時に複数使用できません。



※本書記載の充電時間は、あくまで参考値となります。充電時間の長短については著しく長いなどの場合を除いて保証対象外となりますので、ご了承ください。

## AC 充電速度の切替

AC 充電には急速（600W / 6A）・低速（200W / 2A）の2つの充電速度がありますが、通常時にはバッテリーのダメージを防ぐため、低速を推奨します。

## AC 充電速度の切替方法

① DC・USB ボタンを同時に3秒長押し



② ディスプレイに現在の充電速度（600/200）が点滅表示された後、変更後の速度が表示されます。



## 充電時間の目安

急速充電（600W / 6A）：約1時間

低速充電（200W / 2A）：約3.5時間

※電源タップを使用しての本体充電は推奨しておりません。

※本書記載の充電時間は、あくまで参考値となります。充電時間の長短については著しく長いなどの場合を除いて保証対象外となりますので、ご了承ください。

## 充電時の注意事項

- ・充電の際には火災、感電、破損の恐れがあるため付属のケーブル以外を使用しないでください。
- ・充電は高温多湿を避け換気の良い場所（22～28℃が推奨）で行ってください。
- ・本体を24時間以上充電しないでください。
- ・充電完了後は、AC電源ケーブルを抜いてください。自動電源オフとならず、電力を消費します。

※S600の充電と同じコンセントから他の電気製品を使用すると、ご家庭のブレーカーが落ちたり、安全装置のない電源タップでは、過電流でケーブルやコネクタが溶けたり、発火の可能性があります。

## 過負荷保護機能

本体へのAC入力電流が連続して15Aを超えると、過負荷保護機能が作動し、過負荷保護スイッチが飛び出して充電が停止します。

過負荷保護機能が作動した場合は入力電流が15Aを超えないように再接続し、製品本体が正常であることを確認し、過負荷保護スイッチを押してからご利用を再開してください。

過負荷保護スイッチ



## ライト機能

停電など緊急時、LEDボタンを押せば、ライトが光ります。  
またライトには4種類のモードがあります。



- 1回目：強
- 2回目：弱
- 3回目：SOS 救難モールス信号
- 4回目：点滅
- 5回目：ライトオフ（切替の途中で長押ししてもライトをオフにできます）

## 外部機器への出力方法

### ACコンセント出力を使う

- ① 本体の電源を入れる。
- ② AC ボタンを押す。
- ③ 接続する機器の電圧、周波数を確認する。
- ④ 周波数が異なる場合には、周波数を手動で切り替える。
- ⑤ 接続する機器の電力が本機の定格出力(800W)以下であることを確認する。
- ⑥ AC 出力ポートに機器を接続する。



### DC/USB 出力を使う

- ① 本体の電源を入れる。
- ② DC ボタンを押す。
- ③ 車載シガーソケット出力ポート又は DC5521 出力ポートに機器を接続する。  
\*DC 出力は最大120Wです。(3つ同時に使った場合でも最大120W)



- ① 本体の電源を入れる。
- ② USB ボタンを押す。
- ③ USB 出力ポートに機器を接続する。



## 50Hz/60Hz 手動切替手順

※入力は切り替え不要となります。

- ① 本体の電源を入れる。  
AC ボタンを押して、現在の設定周波数を確認する。



- ② AC ボタンを長押しする。  
周波数が切り替わったか確認してから使用する。



ご使用後は電源ボタンを 3~5 秒間長押しして電源オフにしてください。(2 時間後に自動オフにもなりますが、その間電力は消費します)

## 製品仕様

モデル	S600
本体サイズ	200×290×263( mm )
重さ	8.3kg
電池容量	557Wh( 3,000 サイクル、残容量 80%以上 )
バッテリータイプ	リチウムイオン電池
定格出力	800W (最大1,300W)
出力ポート数	9
出力ポート	・ AC コンセント出力×2 (100V, 800W) ・ USB-A 3.0(18W)×2 ・ USB-C (65W)×1 ・ USB-C (100W)×1 ・ 車載シガーソケット出力×1 / DC5521 出力×2 (合計最大 120W)
入力ポート数	2
入力ポート	・ AC : 600W/200W 100-120V Max 6A/2A ・ XT60 (ソーラーパネル) : MPPT Max 200W 10-30V ・ XT60 (車載シガーソケット) : Max 120W 12-24V
コンセント 充電時間	フル充電 (急速 / 低速) 約 1 時間 / 約 3.5 時間
カーチャージャー 充電時間	約 5-8 時間 (最大入力 120W 時)
ソーラーパネル 充電時間	約 3-5 時間 (最大入力 200W 時)
温度範囲	動作温度 : -10°C - 45°C 保管温度 : -10°C - 45°C 充電温度 : 0°C - 50°C
保証期間	2 年

※本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

## 製品保管と輸送について

・本製品を長期間 (6ヶ月以上) 保管する際には、バッテリー容量が 60~80% になるまで充電してから本体電源を必ず切って保管ください。

・長期間保管する場合でも、3ヶ月を目安にご使用いただき、20%程度まで放電してから 60-80% まで充電することをお勧めいたします。

・多くの航空会社では 160Wh以上のリチウムイオン電池 (本製品は 557Whの為該当) は航空機機内への持ち込み、預かり等が禁止されておりますので、ご注意ください。詳細は航空会社にお問い合わせください。

## 製品の廃棄について

この製品はリチウムイオン電池を使用しています。  
ご不要になった製品は、充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。



充電式電池の取り外しはお客様自身では行わないでください。  
事故・火災・感電の原因となります。

※廃棄する場合は、各自治体の指示にしたがって適切に処理してください。



## 故障かなと思ったら / FAQ

Q：ファンが突然まわったりしてうるさいのですが、故障ではないですか？

本製品には内部冷却用ファンが内蔵され、バッテリーセルやコンバーターなどの温度をモニタリングしながら自動で冷却ファンが作動します。特に急速充電中や高出力での使用中には温度上昇しやすい為、冷却ファンがフル回転します。冷却ファンが作動しているのは、安全に動いている証拠ですので、ご安心ください。ただし、ご使用中に通常と比べて音が大きい、異音がするなどの場合にはすぐにご使用をやめて当社サポートまでご相談ください。

Q：充電すると徐々に充電速度が遅くなりますが、故障ではないですか？

いいえ、故障ではありません。S600 は充電開始後、徐々に充電効率を上げ急速に充電しますが充電終了が近づくにつれて徐々に充電効率を下げ、バッテリーへのダメージを軽減するプログラムを搭載しています。

Q：長期保管する場合の注意点はありますか？

長期保管する場合は、電池容量を 60～80% 程度に充電したうえで 3 ヶ月に一度、充放電してご使用いただくと電池の劣化を防ぐことができます。

Q：使えない電化製品はありますか？

本製品の定格出力（AC）は 800W、最大出力が 1,300W です。消費電力が定格 800W 以下かつ最大出力が 1,300W 以下の電化製品であれば、理論上ご使用いただけます。しかし、家電メーカーによっては公開している定格消費電力及び最大消費電力の表記が、実際のそれと異なることや不安定なケースもございます。特定の電化製品にお使いいただけなかった場合でも返品保証は致しかねますので、予めご了承ください。

Q：本体の充電が完了しても充電し続けて大丈夫ですか？

本製品には過充電保護機能（BMS 機能）が搭載されておりますので過充電になることは原則ありませんが、安全上の観点から充電完了後は必ず充電ケーブルを外していただくようお願いいたします。

## 保証サービス

この保証サービスは、保証期間中に保証条件に合致した場合、SABUMA S600 を交換することをお約束するものです。ユーザーズガイドその他の注意書きに従った使用状態で、保証期間内に製品が故障した場合のみ無料交換いたします。保証期間内でも下記の場合には保証対象外となります。

- (1) 保証期間中に発生した故障でも、保証期間終了後に請求された場合
- (2) 使用上の誤り（ユーザーズガイド等に従わず正常な使用をしなかった場合を含む）による故障・損傷
- (3) 他の機器から受けた障害、不当な修理、改造による故障・損傷
- (4) 日本国以外でのご使用、輸送・落下などによる故障・損傷
- (5) 火災、地震、風水害、落雷その他天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷
- (6) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷
- (7) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

- ・在庫切れや販売終了など当社都合で新品と交換できない場合、返金にて対応することがあります。
- ・本書に基づく交換後の製品については、最初のご購入時の保証期間、または交換日から 90 日間のいずれか長い期間で保証いたします。
- ・当社の製品または製品のご使用が起因して生じた障害・損傷により、直接または間接的に発生した製品以外への損失、その他の金銭的損害につきまして、当社は一切の責任を負いません。
- ・本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ・無償保証を受ける場合、お買い上げの際に販売店より発行された販売証明書または購入日を証明できる書類（レシートなど）を製品と共にご用意の上、当社サポート (sabuma\_support@apeiros.jp) またはお買い上げの販売店にお申し出ください。

※無償保証期間内であっても本製品の使用中の故障・損傷の修理は出来ません。予めご了承ください。

※個人間取引（オークションやフリーマーケットなど）にて購入された商品、購入時点で中古品だった場合、未開封品であっても無償保証は適用されません。

※ご購入やご購入品などで、お買い上げの販売店に依頼できない場合には当社までご相談ください。

## 免責事項

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用・誤動作・その他の異常な条件下でのご使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・付属品と本製品が破損した場合は、ご自身で修理をしないでください。
- ・本書に記載されていない内容は当社の保証範囲外となります。
- ・本書の記載事項が遵守されないことにより生じた不具合について当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用、または使用不能（初期不良を含む）から発生する付随的な損害（事業利益損失を含む）、当社が関与しない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品は個人の生命に関係する、消費電力の大きな\* 設備に給電できません。（\* 医療機器、核施設設備、CPAP など）

上記の設備のご使用后、火災、機器故障など個人の安全を脅かす事故が発生しても、当社は一切の責任を負いません。



sabuma.jp



@sabuma\_jp



@sabuma\_jp



sabuma.jp



SABUMA Japan

# SABUMAのある暮らし 🔍

sabuma.jp